

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 事業名
434 起業家支援資金融資制度及び利子補給事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		商工費	
	項		商工費	
	目		金融対策費	
	大事業		金融対策事業	
事項		中小企業融資事業		

分野別目標	3	市民と地域がつくる元気なまち
政策	1	地域産業の振興
施策	1	企業が成長できる環境づくり
取組	3	起業と新規事業展開への支援

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間		～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	商工まちおこし課	野口 滋(435-1233)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする）ための事業か		事業内容					
事業概要	本市における新規創業・起業を促し、活力ある経済社会を構築するため起業家支援資金融資制度を実施し、融資実行者に対し、利子を補給します。		1. 新規創業・起業を目指す方のための起業家支援資金融資制度を実施 新規事業・起業を目指す方で融資を希望する方 → 金融機関（融資申込の受付、金融審査） → 和歌山県信用保証協会（保証審査） → 金融機関（融資実行） ※ 市は、起業家支援資金融資制度の制度内容を金融機関と調整した上で設定し、制度実施のための原資として金融機関に市資金を預託します。 2. 融資を受けられた方が返済時に支払った利子のうち、3年間の利子の半額及び全額（UJIターン起業者）の補給（平成17年度以前の実行分については、融資実行当初から融資完済に至るまで全額補給します。）				
	実施内容	平成21年度 新規創業、起業を促すため起業家支援資金融資制度を実施し、利用者に対して利子を補給した。 ○利子補給企業 114社 3,555,000円	平成22年度 新規創業、起業を促すため起業家支援資金融資制度を実施し、利用者に対して利子を補給した。 ○利子補給企業 70社 1,740,236円	平成23年度 新規創業、起業を促すため起業家支援資金融資制度を実施し、利用者に対して利子を補給した。 ○利子補給企業 34社 781,082円	平成24年度	平成25年度	

2 事業コスト

事業費 千円	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	124,207	117,985	130,231	123,251	269,314	263,069	251,398	251,398	251,398	
	伸び率 (%)	-	-	4.8%		106.8%		-6.7%		0.0%	
	人件費	常勤職員	4,286	3,420	3,420	3,325	3,325	4,891	3,325	3,325	3,325
		非常勤職員									
	小計	4,286	3,420	3,420	3,325	3,325	4,891	3,325	3,325	3,325	
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
その他	114,430	114,430	121,510	121,510	262,287	262,287	248,396	248,396	248,396		
一般財源(税等)	9,777	3,555	8,721	1,741	7,027	782	3,002	3,002	3,002		
所要人数	常勤職員	0.56	0.45	0.45	0.44	0.44	0.65	0.44	0.44	0.44	
	非常勤職員										

3 目標及び実績

指標名及び達成状況					平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
活動指標	中小企業融資制度のPR方法				年度目標値	3	3	3	3	3
					実績値	4	4	4		
	単位	件/年度	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	133.3%	133.3%	133.3%		
					年度目標値					
成果指標	起業家支援資金融資実行件数				年度目標値	10	10	10	10	10
					実績値	4	6	6		
	単位	件/年度	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	40.0%	60.0%	60.0%		
	起業家支援資金利子補給件数				年度目標値	140	140	140	140	140
					実績値	114	70	34		
	単位	件	全体目標値	全体目標達成度	年度別達成度	81.4%	50.0%	24.3%		

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価(所属長記載) A
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	新規創業・起業を促すために起業家支援資金は中長期的に継続していくことが必要である。また資金を利用しやすいものとするために利子の補給も合わせて実施していくことが重要なので事業費を抑制することはできない。事業を継続して実施することで活力ある経済社会の構築に寄与していきたい。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	